

ひまわり

社会福祉法人 福寿園 機関紙



第18回 福祉の絵手紙 理事長賞受賞作品 富谷 和芳 様

- 2 ▶ 3 法人の取り組み紹介
スーパーバイザー出張プログラム
- 4 連載vol.53 ● [記録に残したい記憶]
～貴重な体験を語り継ぐ～
- 5 Café2910紹介
- 6 ▶ 9 各施設トピックス
- 10 ▶ 11 福寿園ニュース
- 12 連載
 - 外国人介護士紹介インタビュー
 - ひまわりギャラリー
 - 施設長・管理者のリレーコラム

162号
令和4年3月10日

福寿園での、質の向上への取り組みをご紹介します。

一つは福寿園がブランドとしている『食事』、もう一つは『介護技術』についての取り組みです。質の向上、また、法人内どの施設においても格差なく、同じような高品質のサービスが提供できるよう、専門職員がスーパーバイザーとして各施設を巡回し、指導に当たっています。



福寿園では開設来、家庭の味にこだわり、手づくりの食事を提供してきました。季節に応じた旬の食材を使用し、高齢者の皆さんのが慣れ親しんだメニューを提供するようにしています。施設が増えた現在、どの施設に行っても同じ味が食べられることを目指して、年に数回の調理実習も行つてきましたが、それでも、メニューや味付けにおいても施設の違いが出ててしまいます。

そこで、法人の味付けを知り尽くしている職員が、各施設の指導に回ることになりました。令和3年度は東三河地区の

食のスーパーバイザー出張プログラム

良い取り組みは自施設の改善に活かしているようで、お互いよい刺激になっています。



天然出汁を使い、灰汁を丁寧にとること、旬の食材をふんだんに使うこと、料理によって調味料を使い分けること、温かいものは温かく適温配膳で。。。季節ごとの行事食等、利用者に美味しい料理を食べて幸せに暮らしてほしいという創始の理念を継承できるように、今後もスーパーバイザー派遣を通じて施設間交流を続けていきます。

4人のスーパーバイザーが、月に2～3回のペースで法人内施設を回ってくれています。

開始当初は、受け入れ施設も緊張しながら指導をうけていたようですが、3年目を迎えた現在は、施設の方でもスーパーバイザーの訪問を楽しみにしており、事前に何を指導してもらうのか、リクエストするようになってきました。直近では、おせち料理の苦手メニューを習い、美味しくてきて、利用者さんに喜んでいました。またスーパーバイザーも他施設で指導に当たる一方で、担当施設の



トランスファーのスーパーバイザー出張プログラム



す。十数年来、地道に取り組んできたくすのきの里・武豊福寿園等の職員が、東三河・豊田地区の施設に出向き、各施設の現状をアセスメントしながら、技術指導をしていきます。定期的な指導4回をワンクールとして各施設のトランスファーリーダーに技術指導をしながら、施設における全職員の取り組み状況も確認していきます。具体的な技術指導もさることながら、持ち上げない介護の意義を理解してもらうことに重点を置き、「形だけ持ち上げない介護」にならないように、技術チェックをしていきます。持ち上げ



ない介護での利点はご利用者にも協力し

福寿園では、十数年前より、「持ちあげない介護」の定着を目指し、北欧式トランスファーを中心とした介護者・高齢者双方にとつて介護負担のない優しいケアの導入を目指して取り組んで参りました。しかし、なかなか各施設に浸透させることは難しく、取り組み状況には施設間格差が出てしまいました。

そこで、食のスーパーバイザー出張プログラムのトランスファーバージョンを実施することにしました。今回の講師陣は知多地区の介護職のリーダーさん達で



てもらうことで、ご利用者の方の生活リハビリにも繋がります。また、出張による研修を通じて、地区を越えた介護リーダー同士の繋がりができ、トランスファー以外にもお互いの施設の良さを学ぶこともできます。コロナ禍においては、なかなかスケジュール通りに実施できませんが、法人内の共有フォルダを通じて動画を配信し、せっかくの意欲が途絶えないような工夫をしています。研修を続ける中で改めてご利用者の同意と協力を得ることを学びなおしています。

連載 ⑤

記録に残したい記憶 ～貴重な体験を語り継ぐ～

貴重な体験を次世代へ伝えていくため「記録に残したい記憶」として、ひとりの方にスポットをあてて体験談をご紹介していきます。



市民ウォーキングにて(当時55歳)

私は、昭和14年3月22日に半田で生まれ育ちました。子供の頃は近くの若宮神社で集まつて、鬼ごっこやかくれんぼをして元気に遊んでいました。今でも時々訪ねて、昔を偲んでいます。

昭和32年、高校卒業時は就職難で思う仕事に就けず、保育園で保育士のお手伝いをしました。人前に立つことや話をすることが苦手な私が、保育士として勤まるのか心配でした

が、園長先生から薦められ、仕事をしながら勉強して、2年がかりでようやく資格を取ることができました。

3歳児のクラスを受け持つことになり、先輩方に相談しながら、毎日頑張って仕事に励んでいました。そして夏が過ぎ、その年(昭和34年)9月の終わり頃、伊勢湾台風に襲われました。自分の家も被害に遭いました

り、先輩方に相談しながら、「おめでとう」との言葉がとても嬉しかったことを覚えてています。女の子と男の子が生まれ、とても幸せな毎日でした。

何年か経ち、保育園に一人の障が

い児が入園してきました。特別扱いをすべきか悩みながらの1年でした。が、この子をきっかけに、障がいのある方にも少し関わってみたいという思いから、大人の障がい者施設で働くことになりました。障がいは一人ひとり違うけれど、一人ひとり違う、テンカイン発作の対応の仕方など、覚えること、教えてもらうことも多く、とても大変な仕事でしたが、毎日が夢中でした。そんな最中、主人が大動脈瘤の手術中に亡くなってしまいました。こんな悲しい思いは二度としません。

昭和38年、私が23歳の時、幼馴染の主人と結婚しました。子供の頃、若宮神社で遊んだ仲間の一人です。保育園もまた近かったので、園児たちにも花嫁姿を見てもらいました。女性の子と男の子が生まれ、とても幸せな毎日でした。

60歳で定年を迎え、趣味で機織りやフラワー・デザインなどをしていました。まだまだ何かしたいと思い、友達からデイサービスのボランティアに誘われ、週2日のお手伝いをしたことも楽しい思い出です。

思えば人との関わりの多い人

生でした。今でもここケアハウ

スキぬうらで、大勢の仲間とス

タツフに見守られ、幸せな毎日を送っています。感謝に耐えません。



手島 信子
(ケアハウスきぬうら)

プロフィール

出生年月日：昭和14年3月22日

年齢：

82歳

身長：

半田市乙川西の宮町

趣味：編み物、手芸、花を生ける事



機織り作品



趣味の機織り



たっぷく学食カフェ

Café 2910

お楽しみ
いろいろ

モーニングスタート!

お客様からのご要望にお応えし、2月からモーニングサービスが始まりました！朝は栄養バランス良くしっかり食べたい方にオススメの「2910モーニング」をはじめ、軽い派の方には「ライトモーニング」、子ども達に大人気の「パンケーキモーニング」、甘いもの好きにはたまらない「ケーキモーニング」。日替わりパン5種類の中からお好きなパンを選べます！朝8時～営業しています。お得なコーヒーチケットの販売も始まりましたのでモーニング、カフェタイムにて是非ご利用ください。オープン時より大好評のランチも時間を早めて11時から営業しています。混雑時を避けたい方は、早めのランチがオススメです。



成章コラボスイーツ



Café 2910

「ビスキュイフルーツロールケーキ」「季節のフルーツタルト」「抹茶パブロバ」と今年度お客様より大人気だったコラボスイーツですが、今年も地元の成章高校生からたくさんの応募をいただきました。その中から受賞コラボスイーツが4点決定いたしました。来年度4月より3カ月ごとに新コラボスイーツが登場していくので、皆さまお楽しみに！

●今までに販売したコラボスイーツ



2022年度コラボスイーツ！



お楽しみに！

コーヒーチケット
はじめました

お得
です



お花見はCafé 2910で！

カフェ2910の周りは、桜の木に囲まれていることを皆さんご存じですか？春、カフェ周辺は桜で満開になります。特等席のテラス、全面ガラス張りの店内、どちらも絶景です。“見ながらモーニング”“見ながらランチ”“見ながらカフェ”お好きな“お花見時間”をお過ごしください。美味しいコーヒーと桜スイーツをご用意して皆様のご来店をお待ちしております！



Café 2910

田原市田原町中小路11-1 TEL.0531-22-0020
営業時間／8:00～17:30 日曜定休日

モーニングタイム 8:00～10:30
ランチタイム 11:00～14:00
カフェタイム 14:00～17:30
サイドディッシュ (そうざい) 14:15～17:15

詳しくはインスタでも▶



各施設 TOPICS トピックス

ちた福祉園ショートステイでは、月の月末イベントとして、魚の解体ショーを行いました。今回の魚は体長80センチで重さ5キロの立派なブリです！ショートステイのスタッフが皆さんの目の前で捌き、「これが中落ち、ここはトロ」と説明しながらの解体ショーで、皆さんとても熱心に見てくださいり、包丁が入るたびに拍手と歓声が上がりました。捌いたブリはその場でつまみ食いをして提供させていただき、新鮮で脂の乗ったブリに皆さん大満足でした。次回はマグロに挑戦したいです！



ブリの解体ショー



ちた福祉園ショートステイでは、月の月末イベントとして、魚の解体ショーを行いました。感染症予防に全力で努めています。

守るべき命があるから

豊田福寿園

感染症への恐怖とともに過ごして、もう何年となるでしょうか。新型コロナウイルスに、ノロウイルス…さまざまな感染症発生・蔓延の危険といつも隣り合わせです。そのなかで、大切なご利用者や私たち職員にとって安心した日常生活が送れるよう、「かかりない・抜けない・持ち込まない」標準予防策の、正しく新しい知識と実践を身につけるべく、少人数で数回に分け、何度も何度も学んでいます。一人ひとりにとって守るべき命があるからこそ、これからも私たちは

東海福寿園デイサービス 今年初の運試し！

東海福寿園デイサービスセンターでは、職員が神主と巫女になり、利用者皆さんとの健康と幸せを祈りました。そして、おみくじを引いてもらい運試し！大吉を引いた方には、他の利用者の方からも大きな拍手がありました。引いた本人は「良いことがありそう」と笑顔に。小吉・中吉・吉を引いた方は「これくらいがちょうどいいね」と皆さんにとって良い年となりますように！



冬の縁日と題して、コロナ感染対策をバッチリ行いながら、綿あめ作りや、駄菓子、千本ひきで景品を取っていただきました。ご利用者の皆さん、昔を思い出したと思い出話を花を咲かせながら、駄菓子や、綿あめを美味しそうに召し上がってきました。紙の箱一杯に駄菓子を詰め込んで、大喜びされました。

懐かし駄菓子で冬の縁日

武豊福寿園ショートステイ

いる利用者さんもいらっしゃいました。皆さん童心にかえったような、キラキラの笑顔を見せてくださいました。





展望室は憩いの場

ケアハウスパシフィック

ケアハウスパシフィックの4階には展望室があり、太平洋を眺めることができます。そこにはマッサージ機やエアロバイク、将棋、オセロ、本などがあって、入居者さんが自由に使用しています。

先日、東三河広域連合より「地域包括ケアかるた」の寄贈がありました。絵がとても綺麗で、皆さんとても気に入ってくれた様子です。

□□ナ福の日々の中、ステイホームを楽しむ入居者さんの一場面でした。

地元の味を再発見／八丁味噌街道

みなみ福寿園



私たちが力を入れていることの一つが、食事です。みなみ福寿園では毎年、その季節の旬の食材を一番美味しいと楽しんでいただけます。毎月のイベントで食事を工夫しています。今回取り上げた食材は、三河を代表する味「八丁味噌」。デイサービスのご利用者にもたくさん食べていただきました！味噌おでんや五平餅、味噌カツ、鯖味噌等の定番メニューから、味噌焼きうどん、味噌グラタン、味噌カステラ等変わり種メニューも盛り沢山!!皆さん、「美味しい！」、「お味噌のカステラなんて初めてね」と、とても喜んでいただけました。

ハッピーバレンタイン

渥美ディイサービス

節分も過ぎ、入居者の方と協力して、食堂に雛人形の飾りつけを行いました。年季の入った7段飾りの段を組む所から始め、人形を丁寧に箱から取り出し、昔を思い出しながら並べました。「桃の花は右? 左?」「太鼓はどの人?」とお互いに聞き、分からぬ所は写真を見て確認しないながら、昔話に花を咲かせました。和氣あいあいと人形を並べて、立派な雛壇飾りが完成しました！



ケアハウスきぬうら

雛人形の飾り付け

渥美ディイサービスでは2月14日のバレンタインに男性利用者に愛と感謝の気持ちを込めて、チョコレートをプレゼント。箱いっぱいに詰まつた思い（チョコレートなど）を各々ですくつてもらい、ハート柄の器にキヤッチ。チョコレート以外にも飴やクッキーなども入っていて、皆さん喜んでいました。その様子を見ていた女性の利用者から「私も欲しい」との声がたくさんあがつたので、結局全員にプレゼントすることになりました。その後は男性利用者と女性職員のカラオケで、デュエットを楽しみました。



干し柿つくり

ウエルカム飾り

昭和の里には、同じ敷地内にサービス付き高齢者向け住宅「福寿」があります。入居者の平均年齢は83歳。皆さんお元気に生活されています。各階にはウエルカムスペースがあり、入居されているSさんが、季節に応じて飾りつけをしてください



養護看護寿園

大豊作！

毎年この時期になると恒例となつてゐる金柑狩りを行いました。天気はこれ以上ないほどの晴天。放送にて呼び

き、カビ防止に熱湯へぐらせ、丁寧に紐に結び、軒下に吊るしました。縁側から見える干し柿は風情があり、出来具合を見ることが毎日の楽しみになりました。収穫できたときには、おやつや酢の物等にも利用し、食卓に彩りを添えてくれました。「甘いね。冬はこたつに入つて食べたね。みんなが笑っているから幸せの種だね」と話しも盛り上がり、温かい時間を過ごすことができました。

出来栄えをお楽しみに！



ます。その飾りのステキなこと。花は全てSさんの手作り！「ロナ禰で外出もできませんが、廊下を散歩される方や職員の癒しとなっています。



田原ゆの里

一足先に春を訪ねて



渥美半島は「常春」と呼ばれる程に温暖な地域です。1月中旬頃から田原市内のあちこちで菜の花が咲始め、伊良湖岬の方では「菜の花まつり」も開催されています。2月に入り、田原ゆの里の近くでも菜の花畑が満開になったので、ドライブに行つてきました。

キャベツ畑を越えると現れた一面黄色の景色に、「キレイだね！」「すごい！」と歓声があがりました。車から降りて少し頑張つて歩けば、周囲は菜の花一色。丁度曇り空も晴れて、写真を撮ると、皆さんの笑顔も春満開でした。帰りには菜種油の作り方も教えていただき、「また来ようね。」と大満足の菜の花ドライブとなりました。

春までもう少しですが、まだまだ楽しんでいました。



お鍋料理を楽しみたい今日この頃です。

寒い時期はお鍋がより一層美味しい感じられるので、冬には何度もお鍋のお食事をご用意させていただいている。その中でも、すき焼き鍋はとても人気で、盛り付けの時には「たくさん入れて！」と言われる方もいらっしゃいました。お肉に絡む濃い味付けに、ご飯もすすみます。

デイサービスのご利用者の皆さんも、この日は口いっぱいにお肉を頬張られて、とても満足そうに昼食を楽しんでいました。



お鍋料理を楽しみたい今日この頃です。

すき焼き鍋

花の里デイサービス

寒い時期はお鍋がより一層美味しい感じられるので、冬には何度もお

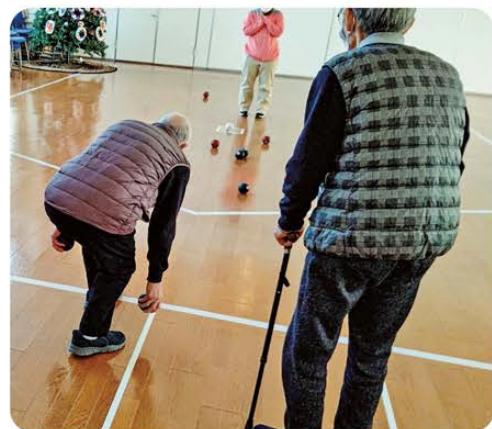
鍋のお食事をご用意させていただいている。その中でも、すき焼き鍋はとても人気で、盛り付けの時には「たくさん入れて！」と言われる方もいらっしゃいました。お肉に絡む濃い味付けに、ご飯もすすみます。

デイサービスのご利用者の皆さんも、この日は口いっぱいにお肉を頬

張られて、とても満足そうに昼食を楽しんでいました。

ボッチャをやってみよう！

ひまわりの街



ルールが簡単で、誰でもできるスポーツといつともあり、老若男女幅広く楽しむことができるため、レクリエーションなどにおすすめです！ひまわりの街からもその魅力を広めていきたいと思います。

ボッチャをやってみよう！

まぬ中、ひまわりの街では「ボッチャ」熱が急増しています！施設長の力添えのもと、地域交流ホールに公式戦も開催できるくらいのコートを作っていました。本番ながらの雰囲気の中、ジャックボールに向けて投げたボールの行方に一喜一憂しています。

田原福寿園ショートステイセンターでは、定期的に利用者さんと一緒に手作りおやつを作っています。先日行った手作りおやつでは、栗蒸し羊羹を作りました。新型コロナウイルスの流行に配慮し今回は職員が行いましたが、皆さん目の前で作っていく様を見学いただき、ワクワクしながら蒸し上がりを待ちまし

手作りおやつ作り

田原福寿園ショートステイセンター

た。昔のおやつの話や、皆さんの手作りお菓子の話をしながら待つ時間も、楽しいひと時でした。できたての羊羹に、皆さん大喜び。アツと言う間に食べられて、笑顔溢れるおやつの時間になりました。



セキセイインコが仲間入り

くすのきの里デイサービス

くすのきの里デイサービスセンターでは、利用者の癒しのためにセキセイインコを二羽飼い始めました。名前は、あおちゃんとしろちゃんです。利用者さんが世話しようと鳥かごに向かって、「あおちゃん、しろちゃん」と声をかけると、インコも喜んで鳥かごから出してほしいサインを見せます。契約時に配布する職員紹介一覧表にも掲載しており、人々にみんなが癒されています。

田原福寿園ショートステイセンターでは、利用者の癒しのためにセキセイインコを二羽飼い始めました。名前は、あおちゃんとしろちゃんです。利用者さんが世話しようと鳥かごに向かって、「あおちゃん、しろちゃん」と声をかけると、インコも喜んで鳥かごから出してほしいサインを見せます。契約時に配布する職員紹介一覧表にも掲載しており、人々にみんなが癒されています。



夢の介護福祉士へあと一步

1月30日に第34回介護福祉士国家試験が実施され、今年は6名のEPA介護福祉士候補生が受験しました。試験直前に11日間の合宿を行い、模擬試験を中心に最後の総まとめの学習機会となりました。お互いに疑問点を教え合ったり、納得するまで質問したりと、合格



へ向けて全集中で取り組みました。本番への不安に加え、感染症対策や体調管理で日に日に緊張感が高まる中、各施設からのあたたかい応援が励みとなりました。

閉講式には施設長にも出席してもらい、一緒に頑張ってきた仲間と健闘を誓い合い、施設へ感謝の言葉を伝えました。

これまでの頑張りを武器に、最後まで諦めずに試験に臨むことができました。3月25日の合格発表を全員の笑顔で迎えられますように、夢の介護福祉士まであと一步です。



待ちに待った「ようこそ福寿園へ」

小雪舞う2月21日、法人本部でEPAフィリピン13期生の歓迎会と採用時介護基礎研修会を行いました。コロナ禍により入国が遅れ、現地ではオンライン授業で思うように学習ができず、異例なくでの受け入れとなりました。歓迎会では7名の候補生が、緊張した面持ちで挨拶をしました。そして、「不安があるけど頑張ります」「国家試験合格を目指します!」と日本語で力強い決意を聞くことができました。

採用時介護基礎研修では、法人の組織について、感染症対策、コミュニケーション演習など、就労に必要な心構えについて、施設担当者と一緒に学びました。仕事、勉強、日本での生活と、慣れないことばかりですが、福寿園のチームの一員としてサポートしていくきたいと思います。3年後の国家試験合格を目標に、これからも活躍を期待しています。



大相撲星取予想 年間MVP決定

毎年恒例の法人内施設全体による『大相撲星取り予想年間上位者』が発表されました。今年度はケアハウスきぬうらの森田美代子さん(仮名)がみごと優勝に輝きました。理事長よりお祝いの言葉と賞状、記念品としてCDラジオが贈られました。入居者の皆さんを見守るなか、大きな拍手に包まれた、心温まる表彰式となりました。



| 順位 | 名前 | 施設名 | 令和3年度(令和3年春場所～令和4年初場所)法人年間総得点ベスト10 |
|----|-------|-------------|------------------------------------|
| 一 | 森田美代子 | ケアハウスきぬうら | |
| 二 | 福永正行 | ひまわり郵便局 | |
| 三 | 今村勇 | ケアハウスきぬうら | |
| 四 | 山田保範 | ケアハウスバシフィック | |
| 五 | 永田敏ふ | 武豊福寿園 | |
| 六 | 後藤壽彦 | ケアハウスバシフィック | |
| 七 | 石原康伊 | ケアハウスバシフィック | |
| 八 | 小島洋二 | ケアハウスバシフィック | |
| 九 | 江端昭夫 | ケアハウスバシフィック | |
| 十 | 掛橋勝治 | ケアハウスバシフィック | |

養護盲福寿園

増築及び個室化竣工神事



2月24日、養護盲老人ホームの個室化に伴う居室増築・改修工事の竣工神事が、リニューアルされたスタッフルームで執り行われました。個室化された居室は広々とゆったりとしたスペースで、洋室と和室、その両方を組み合わせた部屋と、生活状況に応じた部屋となっています。それぞれの生活空間は皆さんの個性で彩られ、部屋の雰囲気を和ませてくれています。待望の個室に皆さん喜びを隠しきれません。明るく笑顔あふれる生活に夢が膨らみます。新しく生まれ変わった施設にぜひ一度お越しください。お待ちしております。

調理員3年目研修

2月25日に田原福祉グローバル専門学校において、調理員・栄養士対象に3年目研修を行いました。

11月に2年目研修を開催したおりには、二人一組になって、調理実習を行いましたが、今回はコロナ第6波のさなかということもあり、講師のアドバイスを受けながら各自で課題の実習に取り組みました。

二人一組の場合は、コミュニケーションの重要性を実感しながらの研修でしたが、今回はすべて一人で行うので、料理の段取りをしっかりと考え、手順よく進めなければなりません。個人のスキルが試される研修となりましたが、自分の課題や目標が明らかになる良い機会となりました。おやつタイムはCafé2910でデザートを味わいながら、

同期とのおしゃべりも楽しむことができました。今回の研修が明日からのモチベーションにつながることを願っています。



田原福祉グローバル専門学校 介護職員初任者研修（豊田教室）修了式



令和3年9月より豊田市のひまわりの街を会場に開講した介護職員初任者研修の全課程が修了し、2月23日に修了式を行いました。今回は7名の受講生が、延べ130時間のカリキュラムと修了試験をクリアしました。約5か月にわたる期間で、新型コロナの影響も心配されましたが、受講生の皆様の意識も高く、成し遂げることができました。

この資格をしっかりと役立てて、立派な介護職として活躍していただくことを期待しています。

なお、令和4年度の豊田地区の開講は6月を予定しており、受講生募集は4月から開始する予定です。ご興味のある方はぜひ、受講をご検討ください。

New

連載

施設長・管理者の リレーコラム

特別養護老人ホーム 豊田福寿園

施設長 浅野 富美子



東海福寿園さわやか田中施設長よりバトンを受け取りました、豊田福寿園のおかあちゃんこと浅野です。

豊田福寿園は緑豊かな猿投運動公園の中の福祉村に立つ、豊田市最初の特別養護老人ホームです。多くの地域の方が、四季折々の木々を楽しみながら散歩をされる、優しい時間の流れる場所です。そんな私も、運動公園横に自宅があるため、休みの日には主人と散歩をしています。いつまでも健康で歩き、二人の楽しみである旅行に行くためです。結婚してから共働きで、一緒に旅行に行くのは、子供のクラブ活動の遠征ぐらいでした。今では子供たちも大きくなり、二人の時間が増えました。私は、福寿園の職員旅行で年に1回必ず遠方に出来かけ、素敵な宿に泊まり、癒しの時間を過ごすことができました。子育てが終わったいま、それぞれが行った旅行先を二人で共有しよう、同じものを見て同じ空気を感じようと思い、旅行を始めました。まだまだ始まったばかり、福寿園で行かせてもらった職員旅行や海外研修等、すべて行く楽しみはいっぱいです。今はコロナで中断していますが、コロナが収まれば、御朱印帳を肩からかけた初老夫婦が観光地を歩き出します。いつまでも元気でいるために、ご利用者様と日々笑い、体操を行っています。

次号は、素敵なレディ花の里の永田管理者にバトンを渡します。

福寿園では、現在99名(フィリピン人 71名、ベトナム人 27名、インドネシア人 1名)の外国人介護士が各施設で働いています。毎号一人ずつ紹介します。

連載

外国人介護士 紹介インタビュー

Q なぜ日本に来ようと思いましたか?

A 海外で働きたかったからです。日本はフィリピンの近くにあり、文化や食べ物など面白くて良いところだと思ったからです。

Q 日本で働いてみてどうですか?

A 最初は大変でしたが少しずつ慣れてきました。おじいさんとおばあさんがとても可愛いところがあり、仕事が楽しくなります。

Q 日本に来て一番驚いたことは何ですか?

A 横浜の自動列車です。電車内に運転手がいなくてびっくりしました。

Q 休日は何をして過ごしていますか?

A 自転車で公園へ行ったり、NETFLIXを見たり、料理をしています。

Q 趣味は何ですか?

A 料理、写真撮影、山登りです。

Q 日本の好きな食べ物は何ですか?

A にぎり寿司、豚骨ラーメン、茶碗蒸しです。

Q 最後に一言お願いします。

A 良くなる未来にまっすぐ進んで、今は暗くてもきっと光が射してくるから大丈夫です。



ソラノ マリエル
ヴェラスコ
ニックネーム
マリエルさん
国籍:フィリピン
くすのきの里



入居者・
利用者さんの作品
をご紹介いたします。

作品

「竹内米子の短歌の部屋」

ひまわり

竹内米子の短歌の部屋

グループホームちた福寿の里利用者 竹内 米子さん

ご主人が切り絵を担当し、短歌集「旅情」を自費出版されたことも。今でも毎日のように歌を考え、職員や利用者の皆さんを楽しませてくれています。



令和4年3月10日発行

■発行/社会福祉法人 福寿園

■理事長/山田浩三

愛知県田原市六連町神ノ釜9-3 ☎0531-27-0008

<https://www.fukujuen.or.jp>

ISO9001/14001認証取得 ※ひまわりは再生紙を使用しています。

